

地域再生計画（地方創生港整備推進交付金）事後評価調書

都道府県名	山口県	事業実施主体	山口県、岩国市、上関町	地域再生計画名	人と海と地域の交流ひろがるみなとまち再生計画
計画期間	平成23年度～平成29年度	評価責任者	山口県土木建築部長、岩国市長、上関町長		

	指標	基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価
		基準年度		年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数		達成数		
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標 1 (港湾)	柳井市の交流人口減少の抑制 (柳井港乗客数)	213千人/年	H21	—	—	—	213千人/年	H30	161千人/年	△	<p>7 2</p> <p>平成21年から導入された高速道路料金の割引制度によるフェリー利用者の減少に歯止めをかけるため施設整備等を行ったが、その後も利用者が減少した。なお、平成26年以降は約16万人/年の横ばいで推移しており、交流人口減少の抑制に一定の効果はあった。</p> <p>平成30年は7月豪雨の影響により、観光客数が落ち込んだものの、平成26年以降は増加傾向であったことから、一定の効果はあった。</p> <p>港施設の整備を行い漁業従事者の就労環境の改善等を図ってきたが、高齢化や担い手不足により減少した。なお、引き続き漁業関連の支援を行い、漁業従事者の確保を図る。</p> <p>地域の主要産業である漁業において港施設の整備を行い、就労環境の改善等により継続的な漁業活動が可能となったが、高齢化や担い手不足により減少した。なお、引き続き漁業関連の支援を行い、漁業従事者の減少緩和を図る。</p> <p>港施設や本計画に関連する町施設の整備効果により、最終目標を達成することができた。</p> <p>本計画に関連する他事業との調整が生じ、計画期間内で一部の浮棧橋整備に着手しなかったが、引き続き整備を行うことで目標達成を目指す。</p> <p>地域の主要産業である漁業において港施設の整備を行い、就労環境の改善等により継続的な漁業活動が可能となり、最終目標を達成することができた。</p>
	指標 2 (港湾)	岩国市の観光客数の増加	3,410千人/年	H21	—	—	—	3,464千人/年	H30	3,153千人/年	△	
	指標 3 (漁港)	岩国市の漁業従事者の増加	347人/年	H20	—	—	—	357人/年	H30	177人/年	△	
	指標 4 (漁港)	大島郡周防大島町の漁業従事者減少の緩和 (漁業従事者の年間減少者数)	24人/年減少	H15-H20平均	—	—	—	18人/年減少	H25-H30平均	23人	△	
	指標 5 (港湾)	熊毛郡上関町の交流人口減少の抑制	180千人/年	H26	—	—	—	180千人/年	H30	374千人/年	○	
	指標 6 (港湾)	熊毛郡上関町の交流船舶の増加	200艇/年	H26	—	—	—	400艇/年	H30	140艇/年	△	
	指標 7 (漁港)	熊毛郡上関町の漁業従事者減少の緩和 (漁業従事者の年間減少者数)	9人/年減少	H21-H25平均	—	—	—	5人/年減少	H26-H30平均	1人/年減少	○	
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標 1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	指標 2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
③事業の進捗状況	事業名		整備量 (その他の事業では取組内容)			事業の進捗状況に関する評価						
			計画	中間年度 (-)	最終実績							
	特別措置を適用して行う事業	港湾整備事業 (港湾施設)	防波堤 235m	—	235m	本計画における港湾施設に関しては、一部で関係機関等との調整に伴い計画期間内に着手しなかったが、その他の施設においては概ね計画どおり整備が完了した。						
護岸 20m		—	20m									
導流堤 49m	—	0m										
岸壁 360m	—	270m										
物揚場 1,517m	—	804m										
浮棧橋 6基	—	5基										
船揚場 57m	—	40m										
可動橋 1基	—	1基										
緑地 5,483㎡	—	5,483㎡										
道路 387m	—	387m										
旅客通路 1式	—	1式										
漁港整備事業 (漁港施設)	防波堤 110m	—	110m	計画どおり整備が完了した。								
	浮棧橋 1基	—	1基									
その他の事業	観光・交流を推進するための事業	○ブルー・ツーリズム ○柳井・周防大島・松山航路活性化協議会の設立			地域の主要産業である農林水産業を体験する機会や柳井・周防大島・松山の地域間交通であるフェリーを活用した観光を創出することで、当該地域の魅力を県内外に発信し、交流人口の増加に向けた取り組みを行った。							
	生産基盤改良のための事業	○水産基盤の整備 ○つくり育てる漁業 ○漁場環境の保全			漁業関連施設の整備や水産資源の保全等、持続可能な漁業への転換を支援し、漁業従事者の就労環境改善による担い手確保に向けた取り組みを行った。							
計画外で独自に実施した事業	—	—	—	—	—							
④評価方法	山口県土木建築部評価システム検討委員会、岩国市港整備交付金事業事後評価検討委員会及び上関町港整備交付金事業事後評価検討委員会を開催し、達成状況の評価・検討等を行った。											
⑤事後評価の公表方法	山口県のホームページに掲載											
⑥計画全体の総合評価	本計画では、地方創生港整備推進交付金を活用し港湾と漁港を一体的に整備することで、地域産業の基盤強化による漁業従事者の減少抑制や観光客数の増加等を目的としており、一部の施設で関係機関等との調整に伴い計画期間内に着手しなかったが、その他の施設においては概ね計画どおり整備が完了したため、全ての目標の達成には至らなかったものの一定の成果が発現している。											
⑦今後の方針等	本計画においては、概ね計画どおりの施設整備が完了し、利用者の安全性や利便性の向上が図られ、地域の活性化に寄与したと考えられる。今後は、適切に施設を維持管理するとともに、地域の実態を再度把握・検証し、引き続き施設の整備を行うことでさらなる地方創生を図ることとしたい。											